

ふるさと財団「地域再生マネージャー」情報

1. 基本情報

組織名・所属	株式会社医療情報研究所			
役職	代表			
氏名	伊藤隼也	ふりがな	いとうしゅんや	生年月日
連絡先住所	〒164-0013	東京都中野区弥生町2-15-17 ニューライフアサヒ402		
電話番号	03-5358-2668	メールアドレス		

2. 経歴・取組内容、取組分野等


主な 経歴・ 受賞 歴	<p><経歴> 東京都出身</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆1982年より フリーランスカメラマンとしてスタート ◆1994年より カメラマンとして数多くの医療フォトポルタージュを発表。医療現場を精力的に取材 ◆1997年10月 「医療事故市民オンブズマン・メディア」を設立 医療改善のためのさまざまな活動にあたる ◆2000年より 日本医学ジャーナリスト協会会員 ◆2000年2月 医師、研究者、弁護士らとともに、(株)医療情報研究所を設立し代表に就任 ◆2002年7月 東京都病院協会 医療安全推進委員会PMS(Patient Safety Management)小委員会委員 ◆2003年6月 東京都医療安全推進事業評価委員会委員 ◆2005年11月 日本医療機能評価機構 広報委員会委員 ◆2010年～2014年 厚生労働省新型インフルエンザ専門家会議 委員 ◆2012年～現在 内閣官房新型インフルエンザ対策有識者会議 構成員 ◆2014年～2015年 ドクターヘリ運航費用の多様化に関する有識者懇談会 委員 <p><受賞></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆2002年 グッドデザイン賞新領域デザイン部門賞受賞(メディア) ◆2007年 グッドデザイン賞新領域デザイン部門賞受賞(フジテレビ「とくダネ！」医療プロジェクト) ◆2009年 第15回「編集者が選ぶ雑誌ジャーナリズム賞」大賞受賞 					
	主な 取組 内容、 実績 等	<p><主な取組内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆2003年～ フジテレビ「とくダネ！」メディカルアドバイザー ◆2015年 フジテレビ「スーパーニュース」メディカルアドバイザー ◆2015年4月～ フジテレビ「みんなのニュース」メディカルアドバイザー <p>その他テレビ、雑誌、書籍出版多数</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆2013年～2014年 群馬県館林市少子化対策プロジェクト プロジェクトチーム有識者会議メンバー 2014年3月7日 医療情報研究所より報告書を発行 「安心して産み育てられるまちをつくるプロジェクトチーム有識者会議報告書」 ◆2014年～2015年 岐阜県恵那市少子化対策強化事業プロジェクト プロジェクトチーム有識者会議メンバー 2015年4月2日 医療情報研究所より報告書を発行 「恵那市少子化対策強化事業プロジェクト報告書」 ◆2015年～2016年 長野県 保健補導員制度を活用した生涯健康／現役都市「すざか」創生プロジェクト 健康長寿発信都市「須坂JAPN」創生プロジェクト 外部マネージャー (平成27年度新・地域再生マネージャー事業) <ul style="list-style-type: none"> ・市主体のプロジェクト発足、活動への参加・アドバイス ・プロジェクトのホームページ開設の監修、ロゴマーク作成のデザイン ・イベントの計画および実施へのアドバイス(「おやこ遊学信州須坂」など) ・マスコミや行政へ、須坂市の取り組みを紹介 				
取組 分野		○	1	観光振興	○	7
	○	2	産業振興	○	8	イベント交流
		3	過疎地域・限界集落の振興		9	食品流通
		4	中心市街地活性化	○	10	環境
		5	まちづくり景観	○	11	NPO・ボランティア
		6	農林水産品の開発・ブランド化		12	その他()

3. 関連ホームページ

名称	アドレス
伊藤隼也オフィシャルウェブサイト SHUNYA ITO.TV	http://shunya-ito.tv/

4. ふるさと財団での実績	
地域再生マネージャー	◆2015年度 長野県須坂市 「保健補導員制度を活用した生涯健康都市/現役都市「すざか」創生プロジェクト」 ◆2016年度 長野県須坂市 「健康長寿発信都市「須坂JAPAN」創生プロジェクト」
地域再生セミナー講師	
環境整備型マネージャー	
短期診断マネージャー	

5. 財団報告書	
名称	アドレス
平成27年度 新・地域再生マネージャー事業	http://www.furusato-zaidan.or.jp/H27jigyohoukokusyo.pdf

6. 写真・ひとことPR	
	<p><ひとことPR></p> <p>写真家として世界中を回り、多くの文化に触れ地域での生活を体験。趣味のアウトドアから高度先進医療といった、幅広いジャンルの取材経験を生かし、多くの提言を行っている。具体的には、提言により、東京都の周産期救急医療の大改革がなされ、その後、館林市および恵那市の少子化対策強化事業プロジェクト参画へとつながっている。</p> <p>これまでに長野や山梨の中山間地域と東京都内の二地域居住を続けながら、農業体験や僻地医療のあり方を探求。医療界、政界、マスコミ等、幅広い人脈からのサポートを生かし、より良い社会創りを願いアクティブな日々を送っています。</p>